

おもてなしの心、

お客様本位の接客姿勢



大正末から昭和に掛けての福山タンス店



現在のショールーム

(有)福山商店(家具ギャラリーよろこび)

店長 福山 稔浩 さん

福山商店の創業は、江戸時代末。実に一九〇年の歴史を持つ企業だ。安定した経営を行っている。「お・も・て・な・し」の精神は、良い伝統として七代目稔浩さんの代まで着実に受け継がれている。利益追求のみでない誠実な接客姿勢。またネット販売も好調である。

九十三才の名物おばあさんを筆頭に、おばさん軍団が接客の中心を担う。リピーターが多い。十年、二十年のスパンでまた家具を買いに来られるのだ。温かい、親しい人間関係をお客と築いていく。

「あなたからまた買いたかった!」と言って来店される方も多いのだ。

お客の満足する製品が店内にないときは、他のメーカーのショールームと一緒に回る。他店を案内する事もある。お客様本位の姿勢を当たり前のように実践している。

「安さには自信がありません!」と言われる。「もともと卸屋であったため、価格も安く設定しています。薄利多売ですね。」ただ店内に並ぶのは良質の家具たち。品揃えは、大川を含む、国産家具のみだそう。お客には「本

Furniture Gallery Y

